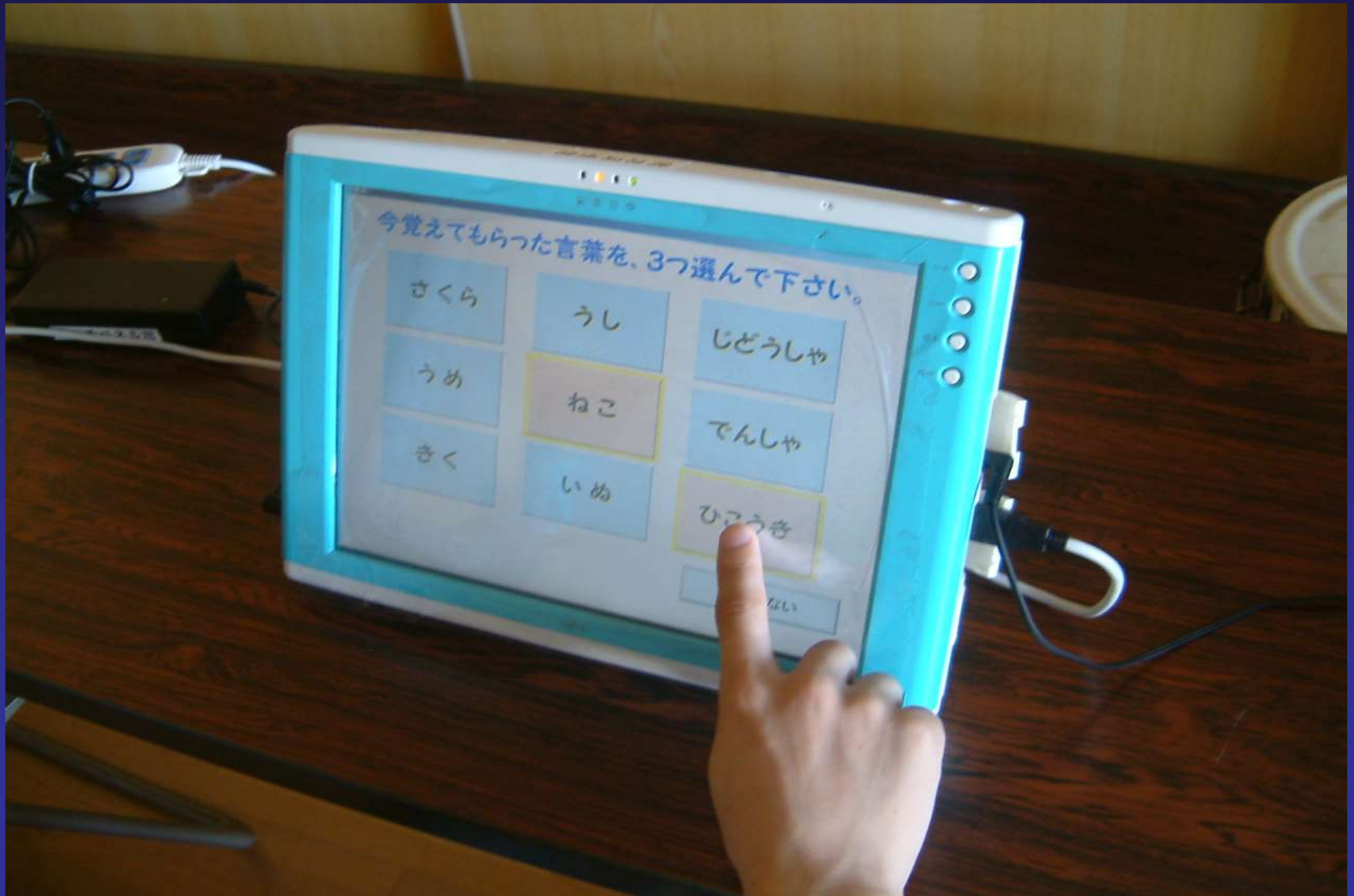


もの忘れ相談プログラム(MSP-1100)



日常の診療でできる簡易スクリーニング法

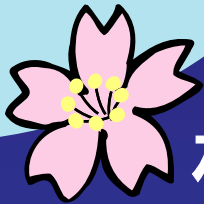
3つの検査項目

1. 言葉の遅延再生

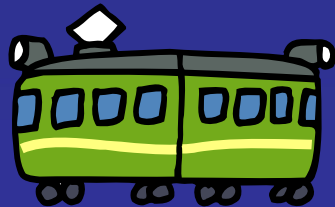
3つの言葉を覚えてもらい、別の質問を挟んだ後に思い出してもらおう



猫



桜



電車

2. 時間の見当識

今日は何年の何月何日で何曜日かを答えてもらう

3. 立方体の模写

立方体を描いてもらう
(アルツハイマー型認知症の特徴である頭頂葉の血流低下を反映)

立方体の模写

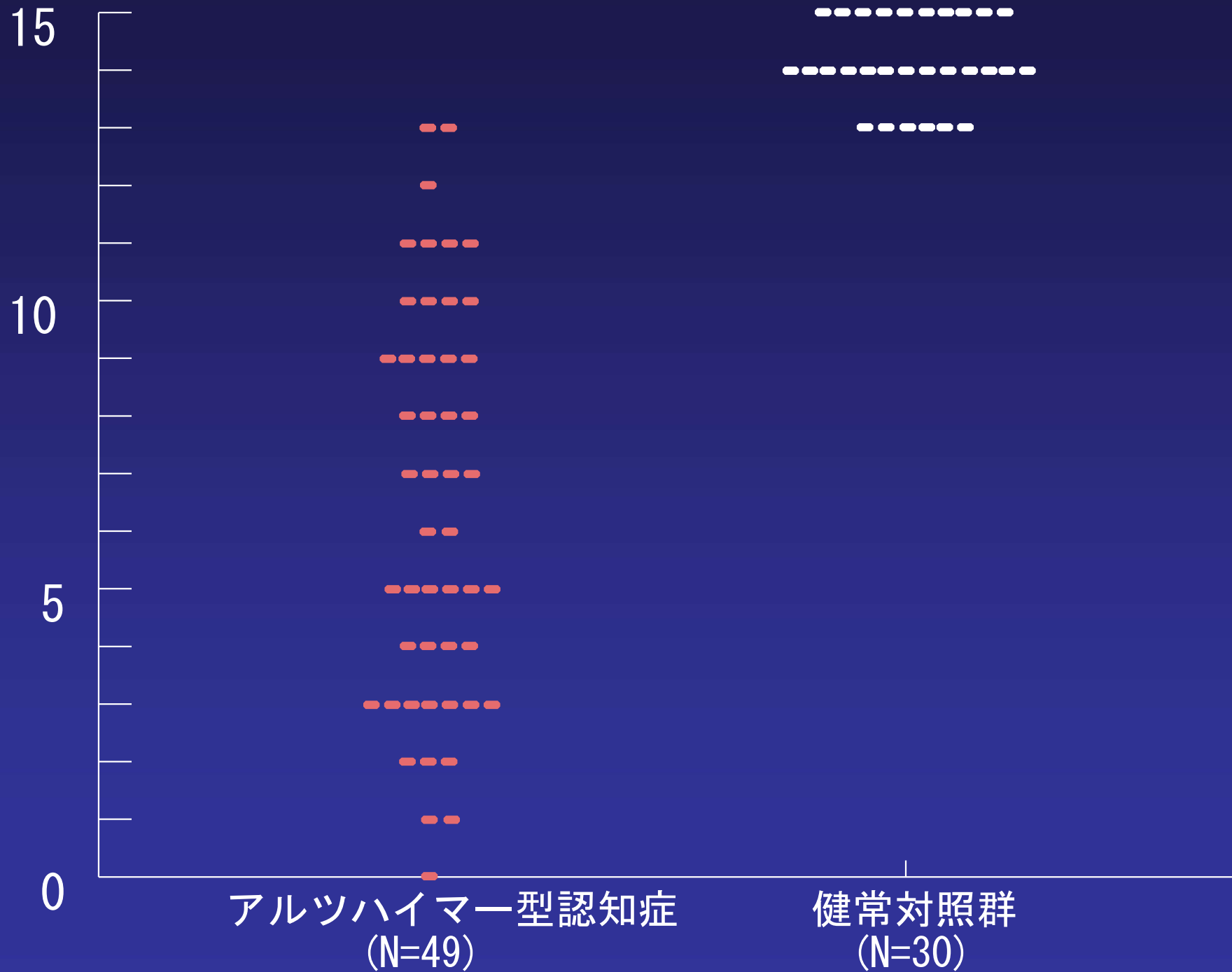


見本



アルツハイマー型
認知症患者

MSP-1100を用いたスクリーニング検査の結果



MSP-1100を用いた認知症スクリーニング検査のROC 統計解析

カットオフ値	感 度	特異度
--------	-----	-----

12	96%	97%
----	-----	-----

MSP-1100を用いた認知症判定

13点以下	認知症疑い (TDAS検査を勧める)
14点以上	正常範囲